

●選考方法 自己アピール書 + 面接

<p>1. 自己アピール書 (全学科)</p>	<p>自己アピール書は、以下の3つのカテゴリから1つを選択し、アピール内容を作成してください。 2つ以上のカテゴリでアピールしたい場合は、複数選択も可能です。</p> <table border="1" data-bbox="322 286 1477 421"> <tr> <td>意欲重視型</td> <td>「大学に入学して学びたいことに関する意欲や目的」、「将来の夢や希望」などをアピールしてください。</td> </tr> <tr> <td>資格重視型</td> <td>「取得資格」や「得意なこと」、「高校での学習成果」をアピールしてください。</td> </tr> <tr> <td>活動重視型</td> <td>「部活動」や「委員会活動」、「ボランティア活動」など、高校までに熱中したことについてアピールしてください。</td> </tr> </table> <p>◎メディア画像学科・コンピュータ応用学科・電子機械学科：志望理由を含め、アピールしたい内容を800字～1200字でまとめてください。 ◎生命環境化学科：文字数に制限はありません。</p>	意欲重視型	「大学に入学して学びたいことに関する意欲や目的」、「将来の夢や希望」などをアピールしてください。	資格重視型	「取得資格」や「得意なこと」、「高校での学習成果」をアピールしてください。	活動重視型	「部活動」や「委員会活動」、「ボランティア活動」など、高校までに熱中したことについてアピールしてください。
意欲重視型	「大学に入学して学びたいことに関する意欲や目的」、「将来の夢や希望」などをアピールしてください。						
資格重視型	「取得資格」や「得意なこと」、「高校での学習成果」をアピールしてください。						
活動重視型	「部活動」や「委員会活動」、「ボランティア活動」など、高校までに熱中したことについてアピールしてください。						
<p>2. 面接 (全学科)</p>	<p>志望学科に対する興味・関心・勉強意欲、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を確認します。 ◎面接時間：1名あたり約20分 ◎面接形式：受験生1名に対し、面接者2～3名</p> <p>①いままでに制作した作品や取得資格を証明するもの、活動の内容を示すものがある場合は、面接の際に提出することも可能です。 ②パソコンを使用してアピールする場合は、出願時に申し出てください。</p> <p>なお、建築学科以外の学科では、面接の中で「自己アピール」をしてもらいます。それぞれの内容は以下のとおりです。 *()内は自己アピールをする時間です。</p> <p>メディア画像学科 (1名あたり3分程度) 口頭で自己アピール書のポイントを話してください。</p> <p>生命環境化学科 (1名あたり2～5分程度) 試験当日に、下記のテーマの中から1つを選択し、自己アピールしてください。 (テーマ) 1. 環境問題に興味を持ったきっかけについて 2. 私の身のまわりにある化学製品について 3. 私が興味を持つ科学技術について 4. 話題になった科学ニュースについて 5. 大学のオープンキャンパスやホームページを見て ①興味を持ったことや感想 ②興味のある研究室</p> <p>コンピュータ応用学科 (1名あたり2～5分程度) 次のテーマを参考に自己アピールしてください。 (テーマ) 1. 本学科で学びたいことと自分の将来像 2. 高校時代の資格取得や熱中した活動(コンピュータ関連に限らない) 3. 社会のIT化傾向について日頃感じていること 4. そのほか興味を持っていること コンピュータスライド(パワーポイント等)、ポスター(紙媒体等)、作品を用いてもよいですし、口頭のみでアピールしても構いません。</p> <p>電子機械学科 (1名あたり10分程度) 電子機械に関連する分野の中で、日頃考えていること、興味を持ってやっていること、将来やりたいことなどを各自で自由に設定し、そのテーマを取り上げた理由や工夫した点などを中心に発表してください。製作した作品やプログラム等がある場合には、是非持参してください。オープンキャンパス時に開催される、「入試相談コーナー」ではテーマ設定についての相談も受けています。</p>						

●評価のポイント AO入試の選考方法の評価ポイントを示しますので、参考にしてください。

メディア画像学科 自己アピール書と面接の評価を1：2の割合で審査する。		
1. 自己アピール書	○志望理由や学ぶ目的がはっきりしているか ○文章はわかりやすく、正確に書かれているか	○アピールしたい点がはっきりしているか
2. 面接 〈共通〉	○メディア画像学科の設立趣旨等と志望動機とが合っているか ○希望する勉学内容が学科のカリキュラムと合っているか	○大学生活において自分の目標を実現しようとしているか ○卒業後の将来に対する展望を持っているか
〈自己アピール〉	○入学志望理由や学ぶ目的が明確か	○アピールしたい点が明確か
〈意欲重視型〉	○学びたいという意欲や熱意が十分にあるか	○将来の夢や希望などがはっきりしているか
〈資格重視型〉	○取得した資格や得意なことがあるか	○特徴あるカリキュラムや科目を学び、顕著な成果などをあげたことがあるか
〈活動重視型〉	○部活動、委員会活動、ボランティア活動など熱中したもの、あるいはしているものがあるか ○大学で、積極的に取り組んでみたいものが何かあるか	

生命環境化学科 面接の評価で審査する。		
1. 自己アピール書	○面接の参考程度ですので、単独での評価はありません ※オープンキャンパスや学科のホームページなどから得た知識に基づいた感想を含めてもよい。また、関連した作品などの添付も自由。	
2. 面接 〈共通〉	○本学で学ぶ意思がしっかりしているか	○学科で学ぶ内容の範囲をおおよそ理解しているか
〈自己アピール〉	○自分の考えをわかりやすく、正確に相手に伝えることができるか	
〈意欲重視型〉	○生命環境化学を学びたいという意欲をアピールできるか	
〈資格重視型〉	○資格取得や高校での学習成果をアピールできるか	
〈活動重視型〉	○高校時代の自主的活動や体験、クラブ活動、ボランティア活動などの積極的な活動をアピールできるか	

建築学科		
※建築学科の募集はありません		

コンピュータ応用学科 自己アピール書と面接の評価を1：1の割合で審査する。		
1. 自己アピール書	○志望理由や学ぶ目的が明確に記述されているか ○高校や地域社会等で実施した研究・課題・社会活動が記述されているか	○論理的に一貫し、わかりやすい構成・表現になっているか
2. 面接 〈共通〉	○コンピュータ応用学科に対する興味・関心が高く、勉学意欲が十分であるか ○自己の考えを丁寧に他人へ伝達できるコミュニケーション能力を有しているか	
〈自己アピール〉	○はきはきとした態度で、熱意を持ってアピールできるか	
〈意欲重視型〉	○コンピュータ応用学科で学ぶ意欲や情熱をアピールできるか	
〈資格重視型〉	○資格取得や高校での学習成果（コンピュータ関連には限らない）をアピールできるか	
〈活動重視型〉	○高校時代の部活動、委員会活動、ボランティア活動、その他熱中した活動をアピールできるか	

電子機械学科 自己アピール書と面接の評価を1：1の割合で審査する。		
1. 自己アピール書	○自分の興味やこの分野なら他の人に負けないという自分の得意なことなどをアピールできているか	
2. 面接 〈共通〉	○電子機械学科に対する興味や関心が高く、勉学意欲が十分であるか	
〈自己アピール〉	○どのような意図や観点で発表に取り組んだか	○創意工夫した点は何か
	○自分が伝えたいことが十分に主張できるか	
〈意欲重視型〉	○電子機械分野に対する興味や知識の深さ、今後の勉学意欲などがアピールできるか	
〈資格重視型〉	○得意分野の知識や興味の深さ、今後の勉学意欲などがアピールできるか	
〈活動重視型〉	○これまでに力を入れた活動、体験から得た成果や今後の勉学意欲などがアピールできるか	

●資格・検定の取扱いについて

AO入試で公的資格の結果が提出された場合は、評価対象とします。

